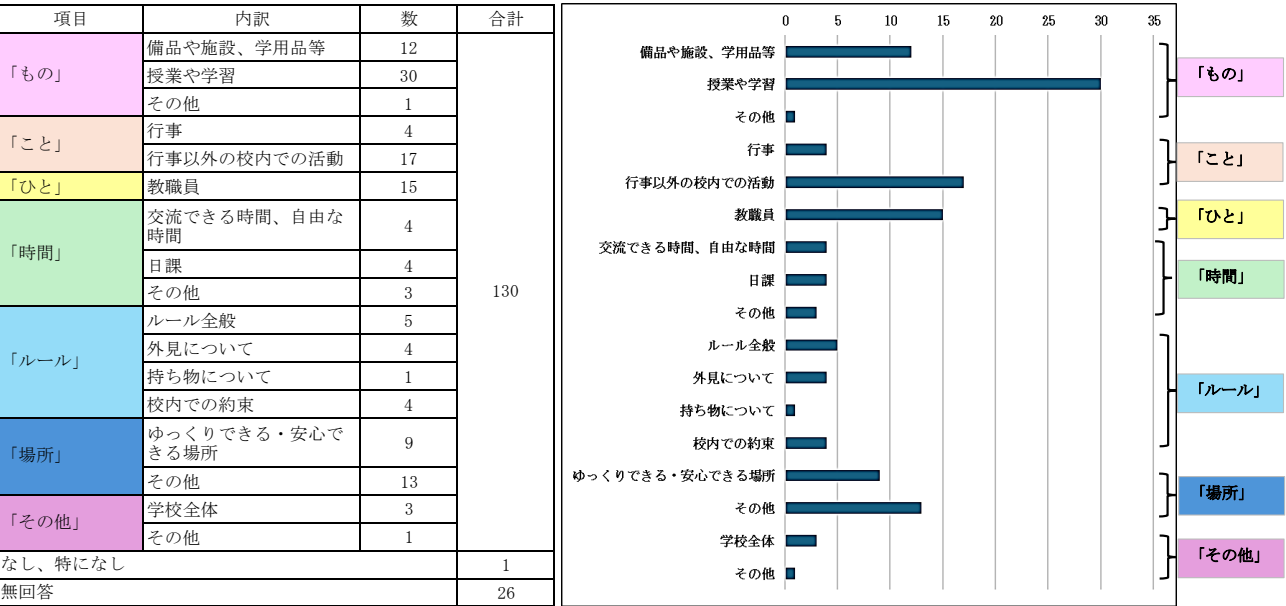


軽井沢中学校 保護者全体（回答者：111人 回答率：24%）

問3 学校に今あるものや、今はないけど今後あったらいいと思うもの（こと、ひと、時間、ルールなど）を記入してください。いくつでも可。

【回答の傾向】

「もの」	授業や学習のうち、自分のペースで学べる授業についての要望が最も多い。
「こと」	交流の機会や部活動についての要望が一定数見られる。
「ひと」	受容・傾聴してくれる教職員についての要望が多くを占めている。
「時間」	ゆとりのある日課についての要望が見られる。
「ルール」	ある程度のルールは必要という回答がある一方、生徒が自分で選択したり、自分達でルールを決定できると良いという回答も見られる。
「場所」	ゆっくりできる・安心できる居場所の他に、中学生のさまざまな居場所についての要望も一定数見られる。
「その他」	他自治体の取り組みを参考にしてほしいという意見が見られる。



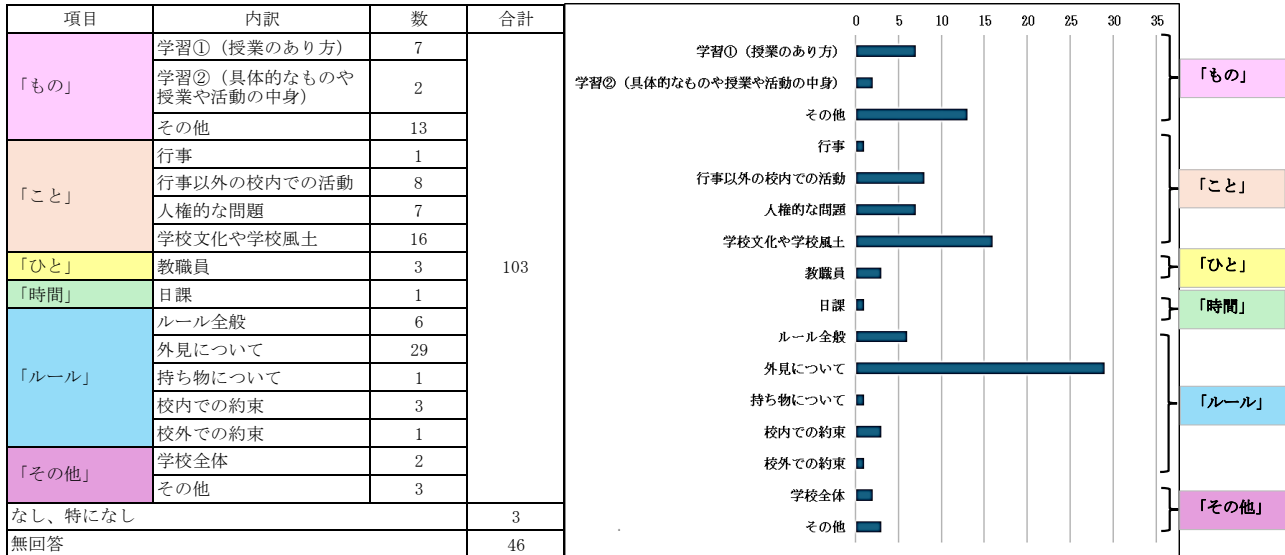
項目	内訳	意見
「もの」	備品や施設、学用品等	登下校用のバス（特に雨の日や雪の日）（4人）（路線バスだと一般の方も一緒のため雨の日など乗員数が限られているため乗れない事もある）
		テトルなどの連絡手段が大変助かる
		先生との連絡ツール、電話だけでなく、テトルでこちらからメッセージを送れると良い。現在は欠席連絡だけなので、朝の時間しか確認しないかな？と思うが、その他の伝えておきたいことなども伝えられると良い。
		校舎や楽器がある、給食などは日本の誇れる大切な宝
		体育館のエアコン
		オールコートで、バスケ・バレーボールが連鎖できる体育館などの施設
		部活のスペース(バスケット部、バレー部が1／4面しか使用できない)
		ロッカーが小さいので大きくして欲しい。カバンが大きいので。
		自転車レーンか、自転車道もある歩道（警察から車道を走るように指導があった。学校としてもそう指導しているか？きつと誤魔化していると思う。観光客にも車道走れと言えるか？中学生はまだ大人が守らないと、子供達の安全、人権守れない）
		自分のペースやレベルに合った授業（10人）（先取り学習、科目によっては少人数学習、特進クラスなど）
	授業や学習	宿題など、普段からもう少し学習する習慣づけ。やるべきことがテスト前にたまって大変になる（3人）
		学習の理解がややゆっくりな生徒も安心して同じ授業を受けながら理解していけるようなサポート、仕組み
		学ぶテーマやレベル、学び方を、特別な支援が必要な子だけではなくだれもが自分で選べること
		選択制教科
		受験が目的で、日々の行動、勉強全てを例に挙げて、子ども達を叱ったり、言うことを聞かせようとしている先生が多い。本人の努力以外の原因も多い。先生の授業がつまらない（工夫されていない）にもかかわらず子供達が指摘すると、怒る。よって、先生が楽しい授業をし、苦手なこのサポートができる時間があるといい。
		それぞれの科目の勉強の先にある学問のおもしろさを教えてくれる、体験できる機会
		実験やフィールドワークなど、体験を通したまなび
日常から英語を使って簡単に会話できる、英語が嫌にならない楽しみながらできる授業		
補習授業		
不登校生徒のフォロー、学習補助		
その他	オンライン学習を充実させ、学校の登校日を減らしてほしい。近年の気象状況や不登校の生徒の現状、さらには教員の負担を考慮し、学校に行かねばならないという在り方から脱却することを実行してゆくべき。	
	教科ごとのシラバス（現在もある程度行われているが、成績の評価基準が曖昧。小テスト10%、出席10%、発言10%、中間テスト20%など明示すれば良いと思う）	
	1年生の1学期中間テストが無くなったのには正直驚きを隠せない（範囲が狭くてもやるべき）	
	その他の学習（5人）（包括的教育、主権者教育、人権教育、音楽やアートにふれる、自然の中で学ぶ）	

「こと」	行事	クラスマッチはクラスの団結力が高まるので春と秋と2回あっても良いと思う。
		クラスで団結して頑張れるもの、球技大会やリレーなど
		西部小学校の様に学校スタートの競歩登山
		遠足とまではいかなくても、軽井沢の町探検
	行事以外の校内での活動	交流関係（4人）（ズームなどを利用した他校との交流、先生と生徒との交流、先生以外の大人との交流、多様性や色々なものの考えがある事を体験を通じて知っている、色々な社会経験をしてきた人と触れ合える環境）
		部活動関係（3人）（継続していける部活動、文化部の充実、専門的に活動できる文化部）
		部活の種類がすくないので、やりたいことを何でも出来る環境（2人）
		毎年のクラス替え（2人）
		気軽に話をする機会（2人）（雑談、解決しなくてもいい話）
		茶華道体験
		自分の得意分野や良いところが発見できる機会
	行事以外の校内での活動	ブレインストーミングをする日
		子どもが自分のお弁当をつくる「弁当の日」
「ひと」	教職員	生徒と関わり、寄り添い色々な話を聞いてくれ支えてくれる先生（5人）
		話を聞いてくれる先生や大人(担任だけでなく、いつでも何でもゆとりを持って聞いてくれるような存在の先生、不登校になりかけている時に相談できる先生)（4人）
		今のいいところは、先生方が前向きに生徒に向き合ってくれている事
		サポートの先生を増やしてほしい。
		スクールサポーターの存在(もっと増やしてもらえたと予約が取りやすくて助かる)
		保健室の先生は2人であるべき
		看護師の配置
		駐車場の出口に誘導員（右折出庫車が多く危ないと思う。右折車、左折車が同列に並ぶとお互いに死角が出来て危ない。歩道の生徒も見えづらく走行中の車も死角に入り事故が起きそう）
		交流できる時間、自由な時間
		クラスが離れてしまったりした友達などともっとゆっくり話をする時間（3人）
「時間」	日課	個人的なこと、社会の問題などいろんなことがらについて、みんなと対話をくりかえす時間
		もう少し余裕のあるスケジュール(とにかく1日のスケジュールも全体的に忙しくて余裕がない)
		給食の時間をもう少し長めにして、命を頂いているという意識で、ゆっくりと味わうような時間にして頂きたい。
		掃除の準備の時間が短すぎるからもう少し長くしてほしい。
	その他	通学時間で大きく異なると思うが部活動を終えて帰宅すると19時近くになり、時間に追われるように就寝までを行動している。睡眠時間の確保を最優先にしているからかもしれないが、1コマの授業時間を長くし、授業数を減らすなどで帰宅時間をもう少し早めることは難しいだろうか。
		苦手分野をもっと気軽に相談できる時間
「ルール」	ルール全般	自分で考える時間
		部活の前のオヤツタイム。熱中症予防のためにも低血糖防止のためにもぜひ導入してほしい。
		ある程度のルール（2人）（自分らしくいることも大切だが、自分らしくいる自由を覚えすぎて、自由が何なのか勝手と違うのか分らないと思うので、ルールがあるから自由がある事を教えてほしい、多様性といってもあるべきルール）
		古くある意味のないルールや校則は変更し、自分で考えて自分で行動できる環境にしてほしい。親世代の頃からのみんな一緒に考えはもう古い。
	外見について	子どもたちが中心になってつくる「学校生活のルール」
		中学生は、身体の成長と心の成長の時期で、ホルモンバランスも不安定なのだと思う。何でも皆と同じ様にということが制約になりすぎないようにしなければなど感じている。でもルールもある。バランスをとることは難しい。中高生に多い起立性低血圧や貧血など、やろうとしても出来ない人もいることを子供たちが知ってくれたらいいと思う。
		天候や体調、体質に応じて服装を選ぶこと
	持ち物について	そもそも着替えなくて良いような服装の指定。
		制服の下に体操服を着させる意味もよくわからない。
	校内での約束	髪のカラーや制服スカートの短い生徒をきちんと注意してほしい。
		必ず記名してゴミは持ち帰る、を条件にするなどしてペットボトル持参可にして欲しい
		自転車通学の条件の緩和（2人）（自転車置き場を増設して対応、半径2kmではなく道のりで2km）
「場所」	ゆっくりできる・安心できる場所	女子の更衣室が使用できない理由が、よくわからず。
		部活動で、自分の都合の良い時間に帰っても良いシステム。うちの子供は、部活動の時間が長くて疲れるとか、帰り道が暗くなると怖いという理由で、早く切り上げて帰ってきてしまう。それがokだったら今のままで大丈夫。
		ゆっくりできる（休憩やリラックスができる）居場所（4人）
		一人になりたいときに静かに一人になれる空間（2人）
	その他	相談ができる場所（2人）（相談室、心配事を何でも話せる場所）
		賑やかな雰囲気が好き（うるさいのが気にならない）用のゆっくりできる居場所と静かな環境が好き（うるさいガヤガヤが苦手）な人それぞれのゆっくりできる居場所
		中学生のいろいろな居場所（4人）（学校内でなくてもいいが授業時間以外の子供の居場所、中学生の居場所、放課後の居場所、休日部活の後や前にお昼が食べれる場所）
		学習の場所（4人）（特別な設定ではなく学年関係なく学べる場、自習できる場所、長期休みに勉強できる場所、最終下校時刻まで残って勉強してられる場所）
		フリー教室(他クラスとの交流の場・仕切りなどがあり学習できる部屋)（2人）
		いつでも利用できる運動会スペース、グラウンド
		定期テストが近くなった場合の(1週間前付近から)教室や図書室で教科別学年別で学習スペース(教科担当も順番に待機して質問受ける)があると家でなかなかやる気が出ない子も勉強スイッチ入るのではないかと(私立高校では上記が実施されている)
		教室、保健室以外に、学校にいづら子勉強できる居場所や、体制など。
「その他」	学校全体	北海道安平町の小中や保育園、地域と連携された早来こども園さん等参考にして頂きたい（2人）
	その他	一人ひとりを尊重できる関わり方。 愛知県のように、年3日まで平日に学校を休める「ラーケーションの日」があるといい。親が土日祝日は仕事なので。

問4 学校にないほうがいいなもの（こと、ひと、時間、ルールなど）を記入してください。いくつでも可。

【回答の傾向】

「もの」	制服や指定の運動着等についての回答が半数近くを占めている。
「こと」	学校文化や学校風土のうち、同調圧力についての回答が半数近くを占めている。
「ひと」	教職員の言動についての回答である。
「時間」	日課についての回答である。
「ルール」	外見についての回答が圧倒的に多く、なかでも制服や運動着の着用のルールについての回答が大半を占めている。
「その他」	PTA制度についての回答が複数見られる。



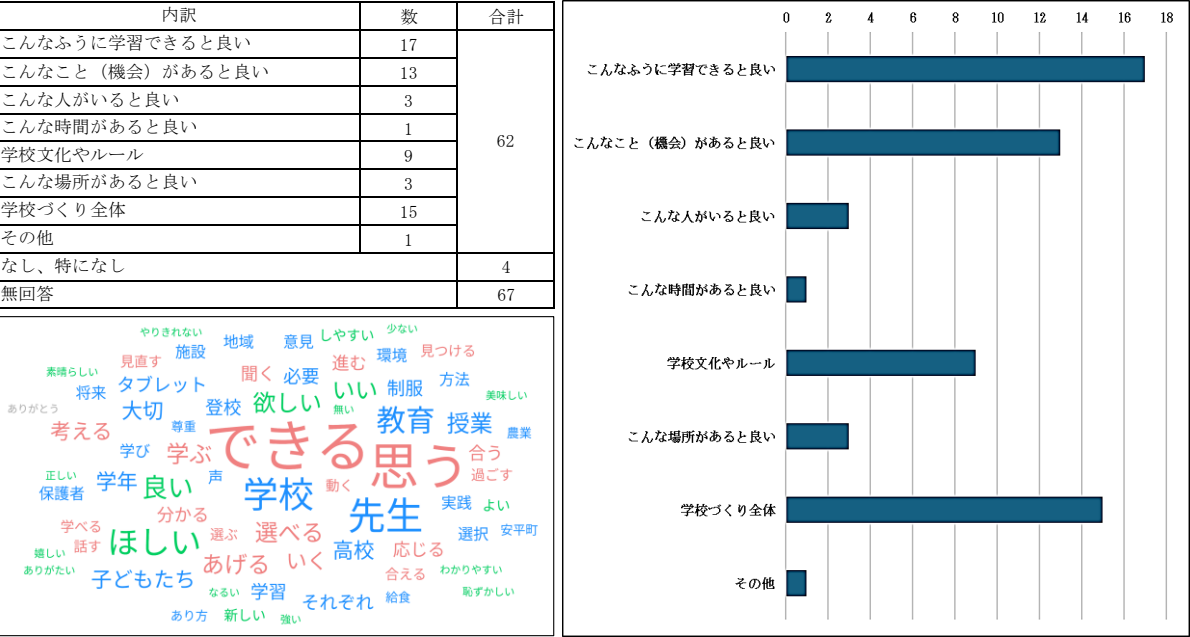
項目	内訳	意見			
「もの」	学習①（授業のあり方）	ずっと座って話を聞く、ノートをとるだけの授業（４人）			
		クラスでの授業の多さ。 学びの選択肢がない事(授業方法が固定されている) プリントを多用しているが、それをタブレットでできた方がよい。			
	学習②（具体的なものや授業や活動の中身）	激しい運動を伴う体育の授業 毎日の宿題、ない時があってもよいと思う			
		その他	制服（８人）（ジャージで十分、ジャージ体操服があればあとは学校外での活動ではちゃんとした服装であればいいのではと思う、私服が良い） 男女別の制服スタイル(多様なジェンダーがいることがわかってきているのである程度組み合わせることが可能であるスタイル) 指定のジャージや上履き 運動着の名入(まだ使える運動着も兄弟以外にはあげられない、必要な時にすぐに購入できない) タブレット 最終的には校舎そのもの		
	行事		集団で行動しないといけない行事（行事への参加を自由にしてほしい）		
			行事以外の校内での活動	クラス替え（２人） 部活動関係（２人）（部活動のメニューを自分たちで自主的に計画しトレーニングして欲しい） 給食 生徒会活動 各種健診 クラス懇談会で各家庭の様子を話す、何故か良く分からない他家庭のプライベートな事を聞く必要はない廃止して欲しい。経験が浅く平等に見れない〇〇先生は篠ノ井教育再生成の所へいき1から出直して下さい質が悪い。	
				人権的な問題	否定される事 ハラスメント 不公平な扱い いじめや黙認すること 人を疑うこと。物品の紛失などが起こったとして、責めるのではなく、正直にそうしてしまったことの理由を聞くなど、自問自答を促すことが大事なのかな、と感じています。 叱責
					学校文化や学校風土
皆が同じことをしなければならぬ雰囲気（同調圧力）（６人） 男女で分けること（着替えや整列など）（２人） できる人に合わせなければいけない雰囲気 過去の踏襲を是とする雰囲気 真面目な子やおとなしい子が尊重されないこと 1人がルール違反をすると全員が罰を受ける団体責任(罰は当事者のみにするべき) 多様性、尊重といった考え方で悪いことまで見ぬふり、許されること。 プレッシャー たとえばその歳の子が漠然と抱えている、親、友達、組織からのプレッシャー 一斉活動 冬の体育館で先生や生徒が床に座る(冷えて体に悪そう)					

「ひと」	教職員	自分の気分で生徒に接する先生
		怖い、うるさい先生
		教師の根拠のない上下の立場。教師は人間性を育み、この教師が言うのだから、従おうと生徒に思わせるように精進すべきである。
「時間」	日課	終日登校
「ルール」	ルール全般	校則
		先生によって解釈の異なるオリジナル校則。
		誰が決めたのかわからない「生活のきまり」
		訳のわからない仕組み。避難訓練の際、支援の子がクラスで授業を受けていて、避難する際に、支援でカウントするから、そちらに集合する。などのルール。
		学校と異なる部活独自のルールがあるのなら(夏でも制服で登校など)。
		みんなで同じものを使うことを指定されること
	外見について	制服での登下校（８人）（ジャージ可で良いのでは、部活動がある場合は運動着での下校を認めて欲しい、バスや電車の待ち時間として図書館を制服で利用できた方が良い、制服は式典のある時だけで充分）
		服装、服装のルール（６人）（制服の中にジャージ着用、衣替え）
		髪型、髪の高さを指定する校則（３人）
		制服に関する（無意味な）ルール（２人）
		体操着着用のルール（２人）（移動教室の時はジャージになる？のはなぜなのか？本当に必要なのかよく分からないので、理由を教えてほしいと思った）
		制服とジャージに着替える回数の多さ（２人）
		登下校、校内における服装の自由(制服、体操服どちらでもよいことにしてほしい)祭典や行事、旅行だけ合わせればよいのではないか
		制服やかぼん、体操着は最低限のルールだけ決めて、できるだけ自由な方がよいと思う。
		制服の自由度をあともう少し緩めてほしい
		教室での着替え
		女子の髪の件についてです。色の黒指定はわかりますが、シュシュくらいは可にして頂ければと思います。
		お化粧が許されるのなら、髪型もカットくらいなら自由にしてもいいのでは。アシンメトリーやライン。
	持ち物について	子どもからは特に聞いておらずですが、今の軽井沢町の状況だと、公共交通機関が使用しにくいこともあり、スマホは電源オフで、持たせるのは時代の流れではないでしょうか？
	校内での約束	教師が生徒に対するハラスメントに類する事柄は避けるべきではありますが、生徒が教師に対して逆ハラスメントするような事があってはならないですし、指導しても一切効果がない生徒は排除を検討すべきです(生徒の中での風紀を乱すような子に合わせるような事は不要と思います)
		学校見学(高校)の際に一度申し込んだら訂正不可能な事(通常の社会では間違いや訂正はできるのに、不思議な事に高校見学の訂正ができなかった事。)
		自転車通学で記入する宣誓書？
	校外での約束	友達の家泊まり禁止（もしくは根拠を生徒に説明してほしい）
「その他」	学校全体	昭和から変わらない古い体質では通用しない、
		意見が本当に反映される一緒に作る学校になってほしい。聞くだけ聞いて理屈や理由を付けては変わらないのはもういいかなと。
	その他	PTA活動、支部（２人）
		必要以上の親の送り迎え。

問5 その他、「私たちの学校」をつくっていくために、何かアイデアや意見があれば記入してください。
いくつでも可。

【回答の傾向】

・学習や、生徒の意見が反映される学校づくりについての意見が多く見られる。



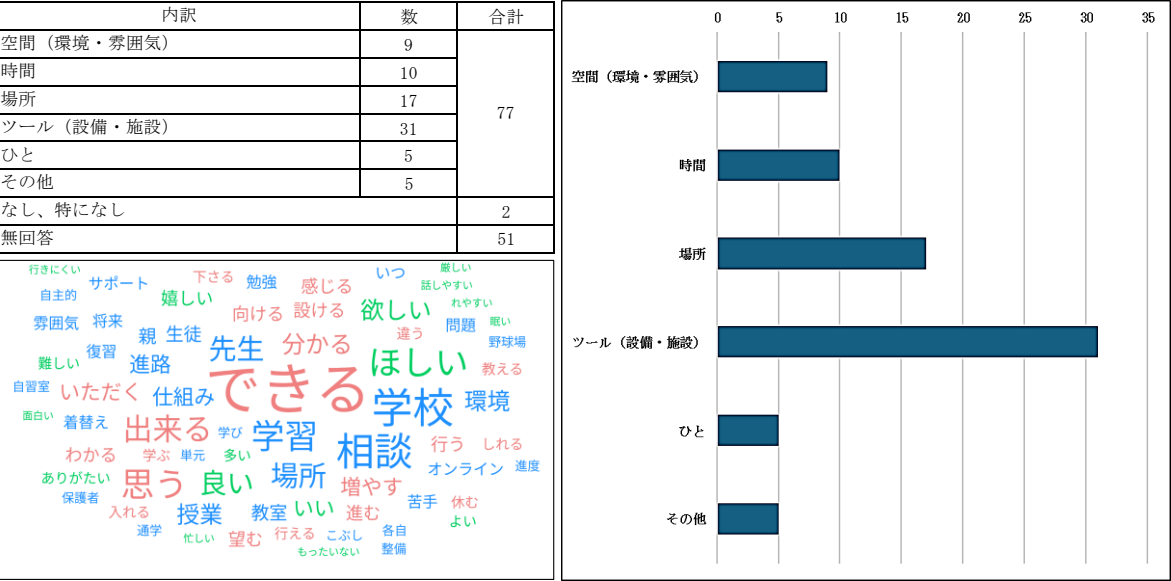
内訳	意見
こんなふうに学習できると良い	ICTの活用（3人）（タブレットを用いた学習、オンライン学習）
	同じ教科でも自分に合う先生を選べると良い（2人）（分かりやすい先生が選べる、自分に合う学びの方法を見つけることができる）
	人前で発言したり辞書の代用として、タブレットの使用するのであれば必要なし。小テストなどをタブレットで行って、不得意・理解不足の分野を数値で分かるようにする、などタブレットならではの使い方をすべき。
	授業に関して、自分で考えること、ペアやグループで考える機会も増えていて、とても良いと思う反面、それが苦手な子もいる。苦手な子も参加しやすい工夫が必要かもしれない。
	選択授業や自己探求の時間
	将来的な仕事や役割を意識した授業の選択ができる。高校や大学へ進学したい人、専門職や起業したい人、アスリートや芸能へ進みたい人、農業、林業、漁業などへ進みたい人と、中学2年生くらいから、目的にあわせた授業を選べるといいなと思う。
	学年の壁をなくした学べる環境の設定(学年関係なく学びたい人が学べる)
	立ったり動いたりする方が好きな子はそれを認めてもらえる学びの場を選んで、静かに落ち着いて学びたい子はそういう場所があると、それぞれ無理なく自分と向き合いつつ学校に継続的に向け社会との繋がりを維持できるのでは？
	軽井沢らしくグローバルな要素を取り入れた教育が欲しい
	食べ物とくに売られている食品等の正しい知識を学ぶ教育
こんなこと（機会）があると良い	生きるうえで必要となる料理の基礎と実践を学ぶ教育の拡充
	身体を大切にするという教育
	自然を大切にするという教育
	他者や生き物、自然を大切にするという道徳的教育
	農業の実践
	子供同士で個を尊重しながらディスカッションできたら嬉しいです。
	人権問題にもっと取り組むべき。
	中学生も大人や違う年齢の子と交流できる機会を増やして欲しい。
	今週見つけた良い出来事を書く 学校や回りの身近なよいことに目が向いたり、意識できるようになるかなと思う。
	去年のカジュアルデイがとても良かった。生徒会主導で動き、自分たちの学校生活を改善する動きができることもとても素晴らしいと思った。TPOに応じて衣服を自分で考えることは大切なマナーを学ぶ時間になる。今後も続けて欲しい。
こんな人がいると良い	美味しく、満足感のある給食をいつもありがとうございます。継続していただければありがたい。
	部活が種類少ないので、やりたいことをなんでもできる環境
	放課後の、もっと安全で自由な過ごし方
	第三者を招き先生方の質をもっとあげる勉強を
	地域の有識者や多彩な経験を持つ方からのお話や意見交換会
	町長との懇談会
	教育委員会も現場を見ること
	将来やりたいことに応じて、高校選び、学習方法を相談できる人材
	生徒も保護者も先生を尊敬していなくては良い教育が出来ないと思う。先生方は尊敬に値する存在であっていただきたい。
	学校と保護者の間のコーディネーターを置くのはどうか。みんな片手間だから、なかなか進まない。PTAではなく。
こんな時間があると良い	自然との触れ合いの時間を設ける

学校文化やルール	個性を大切にしつつも、互いの良さを尊重し合える環境を作ると同時に、配慮し過ぎて何が正解か分からなくならないようしっかりとしたルール作りも必要だと感じる。
	私服オッケー
	制服やカバン、ジャージ等を自由にしてほしい。制服は選択制を希望。
	夏場は、式ごとが無い日は制服は不要にして欲しい。体操着登校をしても、制服を持ち歩くのは荷物だから。
	先生と話す時タメ口で話したり、手を上げずに授業中しゃべり出すのを参観日でよく目にするが、話し方や授業中の態度はそのまま社会に出た時に関わるのでしっかりとマナーやルールを守る指導をお願いしたい。
	給食自由化、お弁当でもオッケー
	願わくばバス通にしてほしい
	部活が合わなかった場合、変更しやすいシステム
	学校の施設を、夕方や休みの日も使えるようにしてほしい
こんな場所があると良い	地域と合同の施設（安平町参考にして下さい）（2人）
	将来やりたいことに応じて、高校選び、学習方法を相談できる場所
学校づくり全体	登校日や登校時間を減らしていく（2人）（半日登校）
	自主性
	勉強ができるできないに関係なく、誰もがバカにされない学校
	間違えるのは恥ずかしくないという雰囲気を作る
	様々な子がいるので大変だとは思いますが、みんなが安心して過ごせる学校になると良い。困っていること、不安を抱えている子に配慮するためには40人に担任一人ではやりきれないと思う。副担任の先生、学年の先生ともできるだけ共有して、学年全体を学年の先生で把握できるとよいと思う。
	現状、中学校の役割は、「高校受験に備える場」という意味合いがあまりに強いと感じている。先生や友だちとの関係性の中で、「お互いの個性を評価し合える場」「自分らしさを楽しめる場」である側面が広がっていくといいと思う。小学校～中学校～高校で、その考え方が途切れないように、それぞれの年代で過ごす学校のあり方や受験のあり方を全体的に見直して欲しい。
	校舎が最先端なら教育内容や校則も時代に合わせて新しくすべき。
	学校の風通しを良くすること
	それは、未来をつくる子どもたちの中にその答えがあると思うから、ワタシ達はそれを信じてあげることが大事だと思う。
	子供たちが考えることを実践していき、保護者は経過を見守るのがいいな、と。反対意見ではなく、まずはやってみることを支持するのがいいな、と思っている。
	子供たちの意見をもっと聞いてあげて、それが反映できるように叶えてあげることができる学校作り
	私たちの学校であれば、生徒本人や今の小学生(アンケートとってくれているみたいですが)に聞いてほしい。親の意見はいらないと思う。それぞれがかなり偏っていると思うから。
	新しくできるオープンドアスクールだけでなく、町の子どもたちみんなが、それぞれに多様な学びが保障されるように、今の学校の在り方、先生たちの子どもたちへの対応などを見直してほしい。子どもたちの学校」になるように、子どもたちの声（声に出せない声も）を真摯に聞いてほしい。
	教員の外部教育研修などに、もっとお金を使うべき。
その他	質問がふわっとし過ぎてて趣旨が分からない。まず公立学校の先生にちゃんと残業代を払ってあげてほしい。

問6 もっとあればいいと思うサポートや支援等（空間・時間・場所・ツール）を記入してください。

【回答の傾向】

・学習についてのサポートや支援を求める声が多くを占めている。



内訳	意見
空間（環境・雰囲気）	スポーツに力を入れて欲しい（2人）
	子育ての心配や不安なことをいつでも気軽に相談できる雰囲気、環境
	相談室や保健室があっても、そこに行きにくい子もいると思う。なので、普段から一人一人を気にかけてあげられる体制作りが必要だと思う。話しやすい雰囲気が学校にあると良い。
	人と違っていい、そのままでもいいと思える雰囲気
	1年生から2年後を見据えた勉強環境
	進みたい進路に向けて、今何をしたら良いか、どんな高校に進んだら良いか、相談に乗ってくれる環境
	将来やりたいことに向かえる環境
時間	騒いでも良い空間
	こぶしタイムへの要望（2人）（もう少し増やす、常に設ける）
	わからない単元を復習できる時間
	学習が難しくなってくる中で、各自が自分の分からない部分にフォーカスを当てて確認できる学習の時間。
	放課後の学習時間
	学び、遊びの時間。
	着替えをする時間がないため、結局更衣室を使うことが出来ていない、着替えの時間を確保するべき。男女同じ教室内で着替えを行うのは不自然。
場所	生徒と先生が個別に話す時間
	三者面談を行い、進路について具体的な思いを持てるようにサポートしてほしい。
	オンラインでの保護者面談
	各競技が行える施設（野球場など）を整備してほしい（3人）
	教室以外でも、授業を受けられる教室など。
	子供どうして勉強が分かる友達から教えてもらったりするような教え合いの学びの場
	自習室などを学校で開放していただき、質問などを先生に出来る機会があれば嬉しい。
	私が以前通っていた学校では夏休みにクーラーの効いた教室を開放しており、自習室として使えるようになっていた。大変ありがたかったので軽井沢にもあるといい。
	学び、遊びの場所。
	学校での心配や不安なことをいつでも相談できる場
	第3の場所 第1.家 第2.学校 第3.親でもない先生でもないフランクに話せる環境
	子どもにあった中学卒業の場所を相談できる場所
	将来に向けて、やりたいことを相談出来る場所
	学校に代わる人と関われる場所や居場所
	体育館の利用、朝、夜の利用
	御代田でやっているようなアフタースクール
	部活が無くなる、クラブチーム化をするという件について、話は進んでいるのか？現状よりも経済的な負担があることは、正直望んでいない。今後も仲間と共に頑張れる場所、身体を目一杯動かせる場所を提供していただきたい。
	子どもたちの町や学校に対する意見要望を、町に直接、簡単に伝えられる場（形式的に聞くだけに終わらない）があるといいと思う。

ツール（設備・施設）	公共交通機関やスクールバスの充実（もしくは自転車専用道路）（５人）
	分からない単元や分野をもう一度学習できる（３人）
	教科担任は教えっぱなしではなく学習の定着までをしっかりと欲しい（補講する機会を設けるなど）（３人）
	学校へ登校できなくても、オンライン（動画）で授業を見られる仕組み（３人）
	進度別学習（３人）（英語と数学、勉強のできる子をもっと難しいことができ、苦手な子が劣等感を感じず、学べるシステム、プロの観点から可能性や興味を拡げていただきたい）
	塾へ行かないでも学習内容の理解が深まると良い（２人）
	各自に貸与されているタブレットで宿題や復習が出来るような仕組み（２人）
	宿題や補習のサポート（２人）（部活があると出席できない？）
	ひとりひとり得手不得手は違うので、苦手なことでも底上げ出来るようなサポートがあるといい。
	全国的に見てどのあたりの成績なのか、わかるような何かがあればよいと思う。
	休んだ日の授業を自主的にでも学習できる仕組み
	授業中に寝ていた、と聞くこともある。もちろん、寝ないで頑張ることが一番だが、眠くならない、目が覚めるよう面白いと感じる授業時間になるとさらによいと思う。
	学用品は購入以外の選択肢を設けてほしい。そのためだけに購入するけど、その後一生使うことはないものがほとんどなので、校内メルカリみたいな制度とかリユース、リサイクルの循環が生まれるといい。
	中学はホームページがないので、学校の様子がよく分からない。小学生程のお知らせは求めないが、学校の生活の情報が知れると嬉しい(プライバシーの問題など、今は厳しいのかもしれないですね…)。
	相談したい時に１週間以内に予約ができる仕組み(親も子も)
	不登校児の昼食支援。
ひと	英語だけでなく海外や外部からの専門的な指導者を増やすべき。
	将来に向けて、やりたいことを相談出来る人材
	時代の流れだとは思いますが、先生方がまったく注意しないのが気になる。学校のルール（校則）を守れない生徒を叱らない事で生活の乱れを感じる。周りに流されやすい年齢なのできちんと注意して頂きたい。
	多くは望まないが、先生のレベルをある程度揃えてほしい。差があり過ぎる。
	子供が相談したくても進路相談の先生がいなく困っている。進路相談の先生の人数を増やして下さい。保護者がいつでも進路相談が出来る環境をもっと作って下さい。
	クラス別での行事など。クラスが苦手な子には苦痛かもしれない。
その他	教師、生徒、親、皆人間として尊重し合えると良い。
	先生方が忙しそうで質問しづらい。
	今行われている「私たちの学校」や「オープンドアスクール」の議論を一過性のもので終わらせてしまってはもったいない。こどもの権利まで含め、これからの学校のあり方を条例化することを望む。
	わからない。今でも頑張っていたらいいと思う。